

[表示は、題名：著者名、■号数、開始ページ数]

特集

1月号

70巻記念号『助産雑誌』と私の歩み

- ・【私と助産雑誌】『助産雑誌』との出会いと今後の助産師の展望：岡本喜代子，**1**，10
- ・【私と助産雑誌】節目ごとにそばにいるパートナーとして：福井トシ子，**1**，13
- ・【私と助産雑誌】女性に育てられる助産師に：神谷整子，**1**，16
- ・【私と助産雑誌】連載の思い出から：横尾京子，**1**，18
- ・【私と助産雑誌】熟練助産師の「わざ」を伝える：村上明美，**1**，20
- ・【私と助産雑誌】桶谷式乳房管理法研鑽会と『助産雑誌』：原正子，**1**，22
- ・【私と助産雑誌】私を育ててくれた『助産雑誌』：河合蘭，**1**，25
- ・【私と助産雑誌】女性と助産師のフリースタイルを求めて：中根直子，**1**，28
- ・【私と助産雑誌】助産実践の現場を見つめ直しよりよいケアにつなげる：石川紀子，**1**，30
- ・【私と助産雑誌】出産と助産師の軌跡を知る雑誌：松崎政代，**1**，32
- ・【私と助産雑誌】座談会への出席から始まった新しい風との出会い：井上裕美，**1**，35
- ・【私と助産雑誌】新生児科医の私が周産期母子医療にかかわるようになった理由：仁志田博司，**1**，38
- ・『助産雑誌』と私の歩み—1970年代から1990年まで：藤原美幸，**1**，41

2月号

新生児の疾患とその徴候

見逃してはいけない異常徴候

- ・新生児疾患の“早期発見スキル”をみがく：楠田聡，**2**，90
- ・Late preterm 児で特に注意すること：深町律子・細野茂春，**2**，96
- ・【注意すべき徴候，疾患と，その対応①】黄疸の強い新生児：黒川大輔・森岡一朗，**2**，102
- ・【注意すべき徴候，疾患と，その対応②】チアノーゼ，多呼吸のある新生児：中村友彦，**2**，109
- ・【注意すべき徴候，疾患と，その対応③】けいれん，無呼吸のある新生児：竹本康二・早川昌弘，**2**，114
- ・【注意すべき徴候，疾患と，その対応④】哺乳が進まない新生児：岡田智子・新井浩和，**2**，120
- ・新生児マスキングの新しい方法—タンドムマス・スクリーニング：山口清次，**2**，124

3月号

遺伝カウンセラーとは異なる

出生前検査における助産師の役割

- ・助産師は出生前検査にどこまでかわれるか：中込さと子・浅野浩子，**3**，174
- ・新型出生前診断（NIPT）とは：金井誠，**3**，178
- ・妊婦の意思決定を支える助産師の役割と実践：阿部明子・大谷晃子，**3**，183
- ・遺伝診療部門をもたない施設の助産師の実践：御手洗幸子，**3**，190
- ・いまさら聞けない！—出生前検査のきほんの「き」Q&A：小笹由香，**3**，196
- ・厚生労働科学特別研究事業—「出生前診断における遺伝カウンセリング及び支援体制に関する研究」の概要と目的：久具宏司，**3**，200

- ・NIPTに関する生命倫理からの懸念と今後のあるべき姿：仁志田博司，**3**，206

4月号

制度の根底にあるもの・期待されること

アドバンス助産師の誕生

- ・CLOCMiP® レベルⅢ認証制度のはじまりと、選考までを振り返る：江藤宏美・堀内成子，**4**，264
- ・CLOCMiP® 導入における体制整備について：久保絹子，**4**，270
- ・データで見る，都道府県別アドバンス助産師：日本助産評価機構助産実践個人認証評価部，**4**，274
- ・アドバンス助産師になりました：小野寺奈美・園田希・鈴木伸江・中村公子・金谷真美・小橋川直美，**4**，282
- ・2016年度申請者へのアナウンス—認証要件の確認と申請準備について：砥石和子，**4**，292

5月号

胎児心拍数モニタリングを極める

見逃してはいけない CTG 波形

- ・胎児心拍数モニタリングの基礎知識：高橋恒男，**5**，348
- ・【絶対に見逃してはいけない CTG 波形】基線細変動の減少・消失：小塚良哲・池田智明，**5**，352
- ・【絶対に見逃してはいけない CTG 波形】注意を要する遅発一過性徐脈：古川誠志，**5**，356
- ・【絶対に見逃してはいけない CTG 波形】子宮内感染，絨毛膜羊膜炎の影響：飯塚美徳，**5**，363
- ・【絶対に見逃してはいけない CTG 波形】胎児中枢神経障害の胎児心拍数パターン：藤森敬也・平岩幹・経塚標・安田俊，**5**，367
- ・【絶対に見逃してはいけない CTG 波形】胎児心拍と母体心拍の取り違い：松田義雄・田川実紀，**5**，373

- ・【正確に胎児心拍数を記録するためには？】分娩監視の方法：高木耕一郎，**5**，380
- ・【正確に胎児心拍数を記録するためには？】記録の手順と注意点：松岡隆，**5**，386

6月号

次世代につなげる妊婦の栄養指導

厳しい体重増加制限のもたらす危険性

- ・周産期栄養の次世代への影響—最新研究からわかったこと：福岡秀興・佐藤雄一・吉原一，**6**，430
- ・子宮内の低栄養と糖尿病発症リスク：安田和基，**6**，438
- ・出生体重の低下が社会にもたらす影響：小原美紀，**6**，444
- ・妊婦自身の出生体重は妊娠や新生児の転帰に影響を与えるか？：荒田尚子，**6**，450
- ・低出生体重児の減少と出生体重の増加を目的とした佐藤病院の取り組み：松井美幸・小川淳子・佐藤雄一，**6**，456

7月号

助産師教育で伝えたい，大切な助産ケア

- ・【座談会】助産学実習の場はどうあるべきか：福井トシ子・井村真澄・北川眞理子，**7**，520
- ・【診療所における助産学実習を考える】①東京医療保健大学—助産師の活動の場として診療所をとらえる：島田祥子・中嶋彩・米山万里枝，**7**，528
- ・【診療所における助産学実習を考える】②聖隷クリストファー大学—診療所への就業率向上を見据える：久保田君枝，**7**，532
- ・【これだけは伝えたい助産ケア】喜びを“待つ”ということ：春名めぐみ，**7**，538
- ・【これだけは伝えたい助産ケア】「継続ケア」と「ケア提供者の継続」：日隈ふみ子，**7**，541
- ・【これだけは伝えたい助産ケア】2次救急施設での超緊急帝王切開をチーム医療で支える：小笠原慶子，**7**，547

- ・【これだけは伝えたい助産ケア】妊婦が満足できる傾聴のポイント―「聴き切る」という技法：伊東由宥子，7，552

8月号

助産師が知っておきたい 妊娠期の「運動」

- ・妊娠期の運動についてわかっていること―なぜ運動が「よい」のか：松崎政代，8，614
- ・運動前後に行なうメディカルチェックのポイント：中井章人，8，619
- ・【助産師による実践事例①】戸田中央産院の取り組み―マタニティピクス：星野恵子・水草弥生，8，625
- ・【助産師による実践事例②】花みずきレディースクリニックの取り組み―マタニティヨガ：松尾佳奈，8，629
- ・【助産師による実践事例③】マタニティスイミング―スイミングクラブのメディカルスタッフとしての活動から：田中敬子・村上真理・瀬良田美穂・江田理英・福島真吾，8，633
- ・いま知りたい！産後ケア・育児支援としてのエクササイズを活用―「ベビーピクスと子育てミニレッスン」の意義と効果：横手直美，8，640

9月号

オキシトシンと妊娠・出産・育児の関係

- ・オキシトシンを意識した助産ケア―文献レビューから考える：大田康江，9，702
- ・オキシトシンの働き―その古典的な機能と新しい機能：尾仲達史，9，709
- ・進むお産とオキシトシンの関係―生物進化の視点からお産を考える：日下剛，9，715
- ・動物行動学から見た，オキシトシンによる親子間の絆：菊水健史，9，721
- ・母乳と育児とオキシトシン：水野克己・水野紀子，9，727
- ・ドキュメンタリー映画「マイクロバース」から見る，オキシトシンの重要性：福澤(岸)利江子，9，733

10月号

周産期救急で助産師ができること

- ・【周産期救急で特に押さえておきたい急変対応①】産科出血への対応：鈴木真・門岡みずほ，10，802
- ・【周産期救急で特に押さえておきたい急変対応②】死産期帝王切開への対応：中山理・山下智幸，10，808
- ・【周産期救急で特に押さえておきたい急変対応③】肩甲難産への対応：吉富智幸，10，815
- ・【周産期救急で特に押さえておきたい急変対応④】子癇発作への対応：田嶋敦，10，820
- ・【ALSO と助産師①】ALSO についての最新情報と助産師への期待：新井隆成，10，824
- ・【ALSO と助産師②】インストラクターの立場から：青木まり子，10，830
- ・【ALSO と助産師③】看護管理の視点から：日戸千恵，10，834
- ・日本母体救命システム普及協議会(J-CIMELS)―設立の経緯と活動目標：岡井崇，10，838

11月号

開業助産師の実践する助産ケア

後輩に伝え、残しておきたいこと

- ・後輩に伝えたい助産ケア：矢島床子，11，896
- ・妊娠期の助産ケア：伊藤朋子・岩田美也子・亀田佳重・吉川万貴子・矢島千詠・宮下美代子・田口眞弓・荒木真樹・坂東美香・園奈津子・阿保美樹・井野川渚・矢島藍・清水幹子，11，900
- ・分娩期の助産ケア：伊藤朋子・岩田美也子・畑佐樹里・惣卜加納・田口眞弓・那須こずえ・園奈津子・宗祥子・高橋孝子，11，917
- ・分娩遷延した場合の対処法：田口眞弓・宗祥子・岩田美也子・矢島藍・清水幹子，11，929
- ・出産直後の助産ケア：岩田美也子・漆谷美津

子・荒木真樹・田口眞弓・伊藤朋子・平田明日香・友廣薫, **11**, 933

- ・入院中の助産ケア：井野川渚・吉川暁・岩田美也子・高瀬洋子・伊藤朋子・惣ト加納・清水幹子, **11**, 940
- ・産後の助産ケア(退院後3日から産後1年まで)：盛光久美子・友廣薫・田口眞弓・古谷寛子・阿保美樹・工藤有里・伊藤朋子, **11**, 945

12月号

赤ちゃんのもつ力を最大限に引き出す母乳育児支援

- ・「吸わせる」から「吸いつく」へ！—授乳支援の変遷を振り返る：柳澤美香, **12**, 994
- ・「ほら見て！ 僕(私)がおっぱいに吸いつくんだよ」—赤ちゃんのもつ力を最大限に引き出す母乳育児支援：菅原光子, **12**, 1000
- ・「赤ちゃんとの暮らし」につながる支援とは—母子分離を余儀なくされた時の母乳育児支援：鈴木佳奈子, **12**, 1014
- ・母乳育児支援からつながる子育て支援—赤ちゃんともつ力に寄り添って：古賀浩子, **12**, 1020

巻頭特別企画

- ・助産師と『助産雑誌』70巻の軌跡：編集室, **1**, 1

インタビュー

- ・仁志田博司氏に聞く—助産の現場に必要な生命倫理の考え方とは：桑原勲, **6**, 464

Close Up

- ・ブミセハット助産院の取り組み—母と子に寄り添う, バリの助産師：濱川明日香・濱川知宏・新福洋子・福澤(岸)利江子, **4**, 298
- ・増える特別養子縁組 助産師はどうかかわる？—その1 日本現状：畑中郁名子, **7**, 558

- ・増える特別養子縁組 助産師はどうかかわる？—その2 妊娠中・出産時のケア：畑中郁名子, **8**, 648
- ・増える特別養子縁組 助産師はどうかかわる？—その3 産後のケア：畑中郁名子, **9**, 742

実践報告

- ・新生児の沐浴方法を改善！—山梨大学医学部附属病院産科病棟での「あわあわ沐浴法」導入：杉山剛・竹田礼子・高野和美, **3**, 214
- ・乳腺炎を発症し、母乳育児継続に戸惑う母親へのかかわり—切開に至った事例と切開を回避した事例の検討から：依佐和子, **6**, 496

TOPICS

- ・第22回性の健康世界学会レポート—World Association for Sexual Health 2015：西佳子・茅島江子・今村久美子, **1**, 56
- ・第2回日本周産期精神保健研究会レポート：河合蘭, **2**, 132
- ・「バースハピネスを考えるシンポジウム」を企画・開催して：古宇田千恵, **7**, 566
- ・トークイベント「産後百人一首」に参加して：みついひろみ, **7**, 570
- ・父親を支える助産師パパの話—オランダ助産・母子保健研修報告：三宮柊名, **10**, 844
- ・東京都庭園美術館「あかちゃんとおさんぽ」に参加して：みついひろみ, **12**, 1028
- ・世界乳幼児精神保健学会プラハ大会と医療施設の視察の報告：西佳子・茅島江子・高橋衣・杉内誠, **12**, 1032

レポート

- ・島根県における戦前の乳児死亡率の動きと近代産婆の貢献：宮本恭子, **1**, 70
- ・パースにおけるNBAC(Next Birth after Caesarean)クリニックでの研修報告—帝王切開を経験した女性への助産ケアとは：鳥越

郁代・中根直子, 8, 678

この本、いかがですか？

- ・『出生と死をめぐる生命倫理―連続と不連続の思想』：船戸正久, 3, 228
- ・『トライ！ 看護に TBL ―チーム基盤型学習の基礎のキソ』：吉田壘, 6, 472
- ・『産み育てと助産の歴史 近代化の 200 年をふり返る』：三宅はつえ, 9, 747

私たちの仕事場

- (1) 総合母子保健センター愛育病院, 2, 81
- (2) 湘南鎌倉総合病院, 3, 165
- (3) 【特別編】 クリニック アベマリア病院, 4, 255
- (4) 小阪産病院, 5, 339
- (5) 堀病院, 6, 421
- (6) さくら産院&さくら産後院, 7, 511
- (7) 八千代助産院(おとわバース), 8, 605
- (8) 【特別編】 ファン助産院, 9, 693
- (9) さめじまボンディングクリニック, 10, 793
- (10) 花みずきレディースクリニック, 11, 887
- (11) 戸田中央産院, 12, 985

宝物、教えてください

- (1) 在胎週数グラフ―助産院の歴史とともに：伊藤朋子, 2, 85
- (2) 矢じりは私の生きる原点：矢島床子, 3, 169
- (3) 私の源流となった雑誌の連載と著書：青木康子, 4, 259
- (4) 腹帯の効用：豊倉節子, 5, 343
- (5) ベビカムとともに、成長させてもらった証：山本智美, 6, 425
- (6) イギリスで使っていた臍帯剪刀：高橋ゴールドマン浩美, 7, 515
- (7) 神々とともにある母子像：堀内成子, 8, 609

(8)『助産力』と『子宮力』：岡本喜代子, 9, 697

(9) 恩師からいただいたトラウベ：富田江里子, 10, 797

(10) トラウベから伝わる命の鼓動に導かれ：小松佐紀, 11, 891

(11) 私を育ててくれたご縁：福島富士子, 12, 989

りれー随筆

- (373) 産科プレホスピタル：後藤淳子, 1, 78
- (374) 産む力、生まれる力：久永加代子, 2, 162
- (375) 看護学士をめざす：山口幸子, 3, 252
- (376) 私たちにできること：井本園江, 4, 336
- (377) 開業助産師となって：鈴木令佳, 5, 418
- (378) 見えない力に導かれて：濱寄真由美, 6, 508
- (379) 招待状の届くままに歩み続けて：羽江和子, 7, 602
- (380) すべての出発点になった恩師の教え：青木まり子, 8, 690
- (381) 息子たちへ「いのちの教育」：白岩朱美, 9, 790
- (382) 還暦助産師のひとりごと：中谷良子, 10, 884
- (383) 生涯続けられる仕事、それは助産師：佐々木紀子, 11, 982
- (384) 助産師であることを支えてくれたもの：鈴木里佳, 12, 1068

『産み育てと助産の歴史』から見える未来

- (1) お産は社会の窓：白井千晶, 9, 748
- (2) 過去から未来へつなげる助産の知恵：菊地栄, 10, 848
- (3) 「超音波」と「大学」から見た助産師：鈴

井江三子, 11, 954

- (4)執筆に込めた2つの思い: 田間泰子, 12, 1038

NTT 東日本関東病院 CNS が支えた 助産師のチャレンジ

- (1)帝王切開について両親学級で伝えよう: 長坂桂子・五十嵐美咲・加藤聡姫・小熊恵美子・加藤初美・小笠原慶子・有水真木子, 8, 654
- (2)マタニティヨガクラス存続危機からの脱却: 長坂桂子・今井咲・小熊恵美子・加藤初美・山田彩季・伊藤大輔, 9, 752
- (3)総合病院で行なう産褥入院プロジェクト: 長坂桂子・有水真木子, 10, 852

ワタナベダイチ式! 両親学級の作り方

渡辺大地

- (1)両親学級で何を伝えるべきか, 7, 574
- (2)両親学級で理想を語るか, 現実を語るか, 8, 660
- (3)両親学級を参加者全員でつくり上げる, 9, 758
- (4)男性限定講座(父親学級)と夫婦同伴講座(両親学級), 10, 857
- (5)どうやって両親学級に集客するのか, 11, 958
- (6)両親学級のためのちょっとした工夫, 12, 1042

ほんとうに確かなことから考える 妊娠・出産・子育てのはなし

森臨太郎・森享子

- (5)早産にならないようにするには, 1, 60
- (6)骨盤位について, 2, 144
- (7)多胎妊娠について, 3, 234
- (8)出産にあたってのルーチンと分娩の進行(I), 4, 304
- (9)出産にあたってのルーチンと分娩の進行

(II), 5, 392

- (10)産後の栄養と母乳哺育(I), 6, 474
- (11)産後の栄養と母乳哺育(II), 7, 580
- (12)親子関係と子育て支援, 8, 666
- (13)発達障害への介入, 9, 764
- (14)子どもの皮膚トラブル, 10, 862
- (15)子どもの病気や事故予防について, 11, 964
- (16)科学的根拠と上手に付き合っていくには, 12, 1048

助産研究をしよう

基本を押さえて臨床で活かす!

福澤(岸)利江子

- (1)研究をする理由, 1, 48
- (2)エビデンス, 科学的知識とは何か, 2, 134
- (3)リサーチクエストに出会うまで(1)—問題意識を言語化する, 3, 222
- (4)リサーチクエストに出会うまで(2)—文献検討の実際, 4, 318
- (5)さまざまな研究デザイン(1)—研究方法を端的に説明するための切り口, 5, 404
- (6)さまざまな研究デザイン(2)—量 vs. 質, そして統合へ, 6, 484
- (7)研究計画書の書き方, 7, 586
- (8)データ収集と分析(1)—的を射た&再現性の高い研究結果を得るために, 8, 672
- (9)データ収集と分析(2)—実際の手順や方法, 9, 771
- (10)研究倫理, 10, 868
- (11)学会発表と論文執筆のコツ, 11, 970
- (12)研究者になるには, 12, 1052

海を渡る助産婦

長崎・五島列島で活躍した明松スナさんの手記

石川紀子・小野幸子

- (1)「明松助産所」の誕生, 1, 52
- (2)船で向かったお産の思い出, 2, 140

- (3)印象に残っているお産(Ⅰ), **3**, 230
(4)印象に残っているお産(Ⅱ), **4**, 310
(5)印象に残っているお産(Ⅲ), **5**, 398
(6)先輩助産師から受け継ぐバトン, **6**, 480

未来の助産師を育てています

わたしたちの教育現場

- (13)学校法人鉄蕉館 亀田医療技術専門学校
助産学科, **2**, 152
(14)名古屋市立大学大学院 看護学研究科博士
前期課程看護学専攻助産学領域助産学分
野, **3**, 240
(15)鳥取県立倉吉総合看護専門学校 助産学

科, **4**, 324

- (16)上智大学 助産学専攻科, **5**, 410
(17)聖バルナバ助産師学院, **6**, 490
(18)京都大学大学院 医学研究科人間健康科
学系専攻母性看護・助産学, **7**, 592
(19)天使大学大学院 助産研究科, **9**, 778
(20)あびこ助産師専門学校, **10**, 875
(21)愛仁会看護助産専門学校 助産学科, **11**,
975
(22)大分県立看護科学大学大学院 看護学研
究科博士課程(前期)看護学専攻 実践者養成
助産学コース, **12**, 1058